

社会医療法人仁愛会 浦添総合病院移転新築工事

## 住民説明会 式次第

1. 開会あいさつ
2. 主催者挨拶
3. 出席者紹介
4. 法人概要説明
5. 計画説明
6. 質疑回答
7. 閉 会

社会医療法人仁愛会  
浦添総合病院移転新築工事

## 住民説明会

事業主

社会医療法人仁愛会

設計者

梓・エー・アール・ジー

共同企業体



新病院全体イメージ

## 浦添総合病院施設整備基本構想について

### 【整備理念】

「医療・介護・福祉で人と地域を支える」  
～生涯安心して暮らせる地域造りに貢献します～

### 【基本方針】

- 地域医療支援病院として救急・急性期医療を更に充実しつつ、地域医療に貢献します。
- 地域災害拠点病院としての機能強化を図ります。
- 地域包括ケアシステムを充実させるために急性期病院として、健診事業とのより密な連携、および回復期リハビリテーション病床や地域包括ケア病床との連携、介護・福祉との連携、在宅医療の支援へ貢献します
- 卒後医師臨床研修、専門医研修、高度先進医療技術の習得のための教育機能を充実させること、また、看護師や他の医療技術職においても常にアップデートしながら教育を受けることのできる機会を創生すべく、人材育成に力を入れます。
- 法人全体を維持、継続できる安定した経営基盤を確立します。



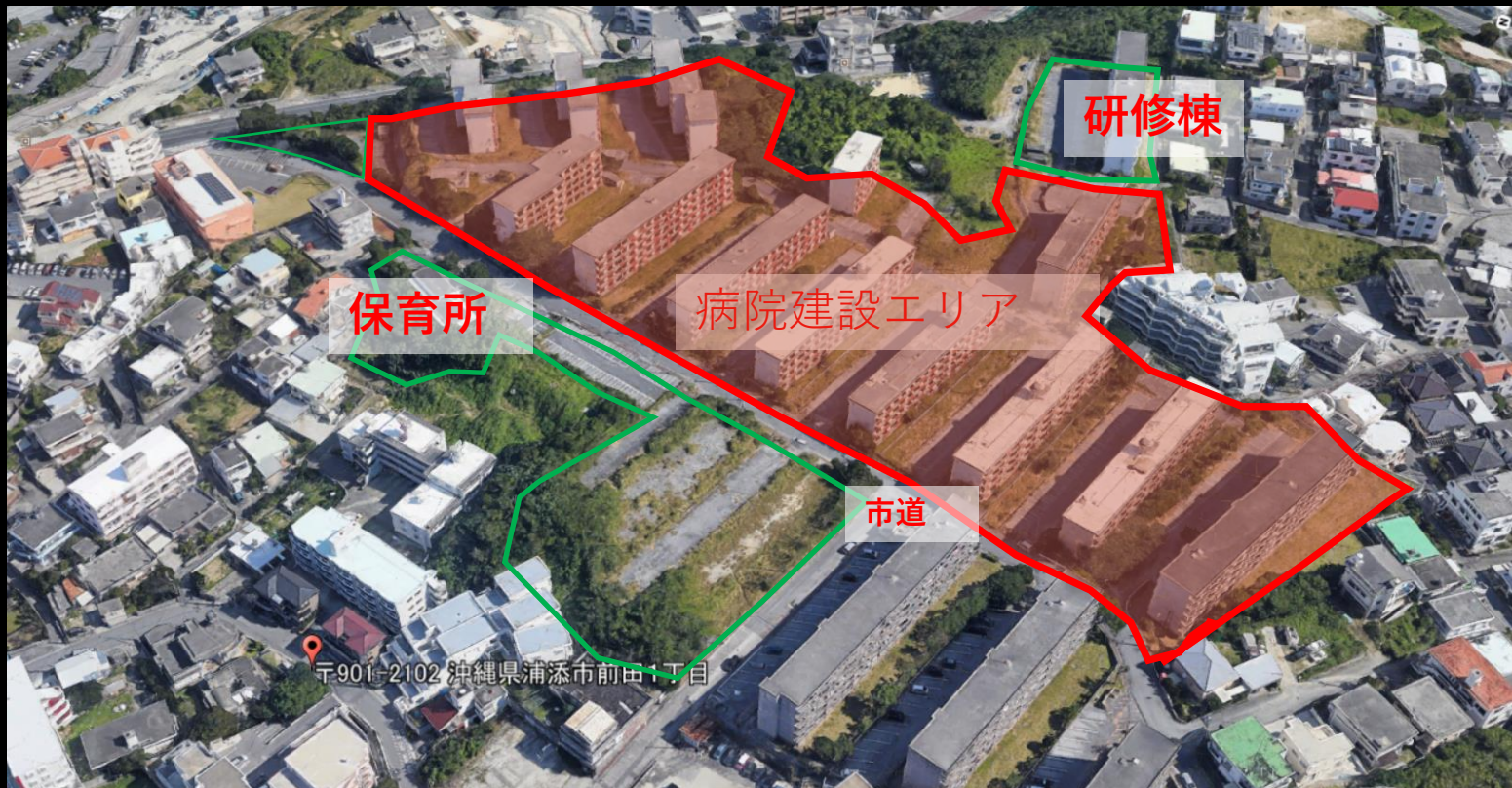
## 敷地概要

敷地位置

沖縄県浦添市前田1丁目1、1-8、4-1、1401-4他

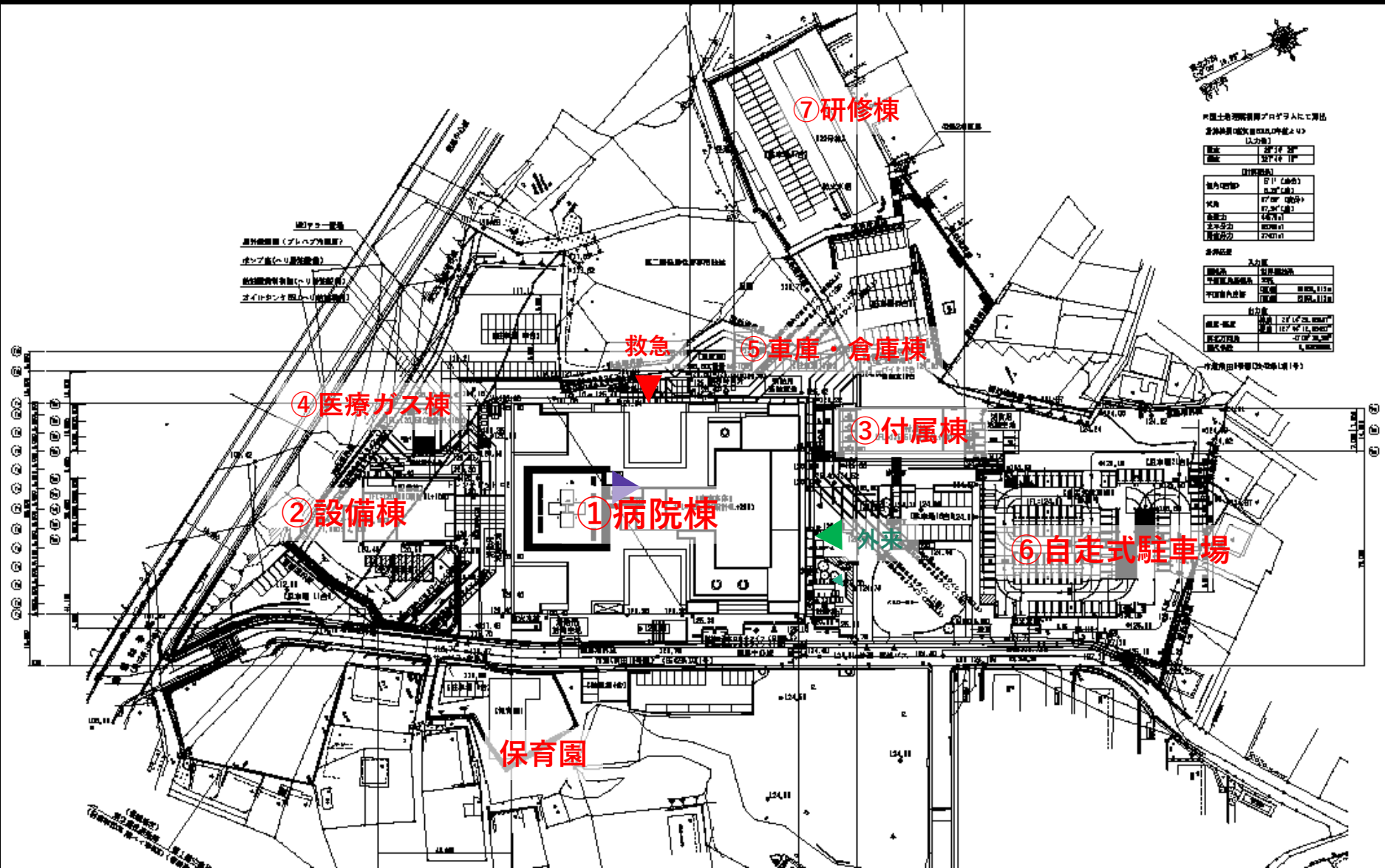
敷地面積

病院申請部分 28,805.26㎡ (赤枠範囲 地番1、1-8)



## 敷地概要

# 計画建物概要



配置計画

## 建物概要

### ① 病院棟

病床数 350床  
階数 地上7階  
構造 鉄筋コンクリート造（免震構造）

### ② 設備棟

階数 地上2階  
構造 鉄筋コンクリート造

### ③ 付属棟（計画中）

階数 地上3階  
構造 鉄筋コンクリート造

### ④ 医療ガス棟

階数 地上1階  
構造 鉄筋コンクリート造

### ⑤ 車庫・倉庫棟

階数 地上1階  
構造 鉄筋コンクリート造

### ⑥ 自走式駐車場棟（計画中）

階数 地上3階  
構造 鉄骨造

### ⑦ 研修棟（既存棟）

階数 地上5階  
構造 鉄筋コンクリート造



# 緑化計画

## 緑化計画

### 基本方針

- ・ 沖積らしい花木や常緑樹を主体に、敷地全体で緑量を満たされる病院となるように努めます。
- ・ テーラーズファームどり計画での当該地の位置付けとして「みどりあるれる風景」に寄与します。
- ・ 花の咲く低木地被類を植栽し、沿道景観の向上を図ります。

### ■外周ゾーン(北側) ■外周ゾーン(東側)

- ・ 敷地沿いに樹を配置し毎年に色づいた空間を演出します。
- ・ 緑地のない位置に苗木を配置し、空想的に緑を添わせるように植栽を行います。



### ■外周ゾーン(南側)

- ・ 敷地沿いに樹を配置し毎年に色づいた空間を演出します。
- ・ 立体駐車場の壁面緑化により、駐車場の圧迫感を軽減し、風景になじむように配置します。
- ・ 開花時期と開花期間を揃えながら、風に飛ばれた花びらで印象を強調します。



## 歩行用通用路

## 自走式駐車場 計画中



敷地面積: 31,496㎡

緑化率: 6.4%

- ・ **病院敷地内緑化率 6.4%**
- ・ **敷地内に住民歩行用通用路**
- ・ **市道沿いに広場や緑地など憩いの場を設けます**

### ■フィールモー広場(仮) ■中央ゾーン

- ・ 患者を中心に人の憩いの場を重視し、メインエントランス周辺は憩いの広場として専ら設けます。
- ・ 花木により明るく心地よい憩いの空間として設けます。
- ・ ツクリジョーが楽しめる憩いの場にベンチを配置し、季節ごとく地域生花の秋整地として専ら設けます。
- ・ 沿道に咲く地被類やプランターが景観向上による圧迫感を軽減し、風通し・開放感により配慮します。



緑化計画 敷地内緑化と市道沿いに憩いの広場





広場

歩道

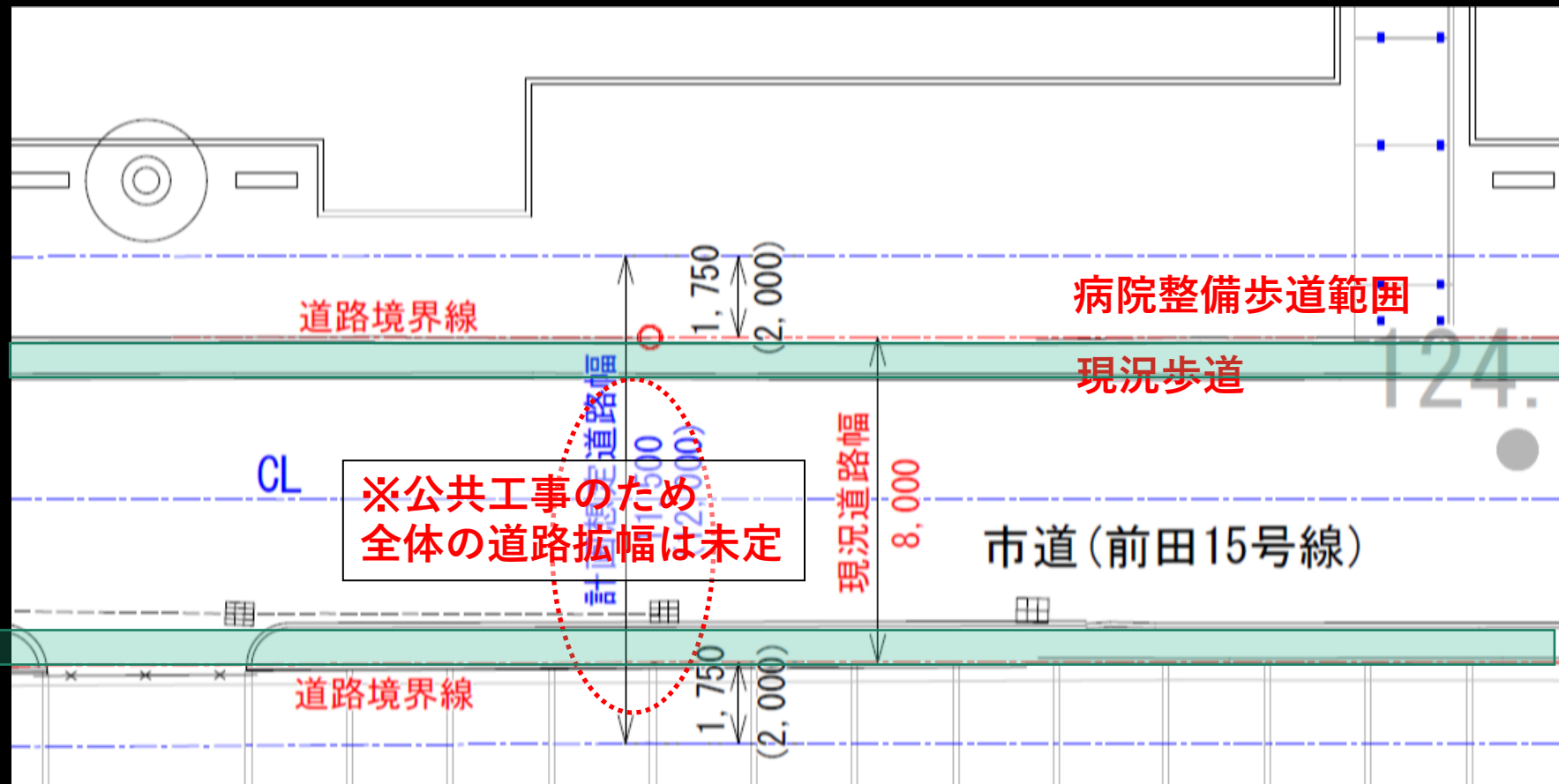
敷地内に市道に面する歩道を整備  
→ 市道+敷地で合計約 **2 m**幅の安全な歩道を整備します

緑化計画 敷地内緑化と市道沿いに憩いの広場

道路管理者にて道路整備計画を行うため**最終計画は未定**

但し現状の歩道幅（800～1000）では狭いため

**病院側で市道沿いに歩道を整備し、実質の歩道拡幅を行う**



市道整備（歩道拡幅含む）について

交通量抑制対策

(別途説明資料にて)



# 自走式駐車場計画

## 自走式駐車場

敷地内に、病院に必要な駐車場を確保するため  
用途地域上の規制（2層3段 3,000m<sup>2</sup>）を超える

階数：3層4段 床面積：7,448m<sup>2</sup>（台数381台）  
の規模が必要

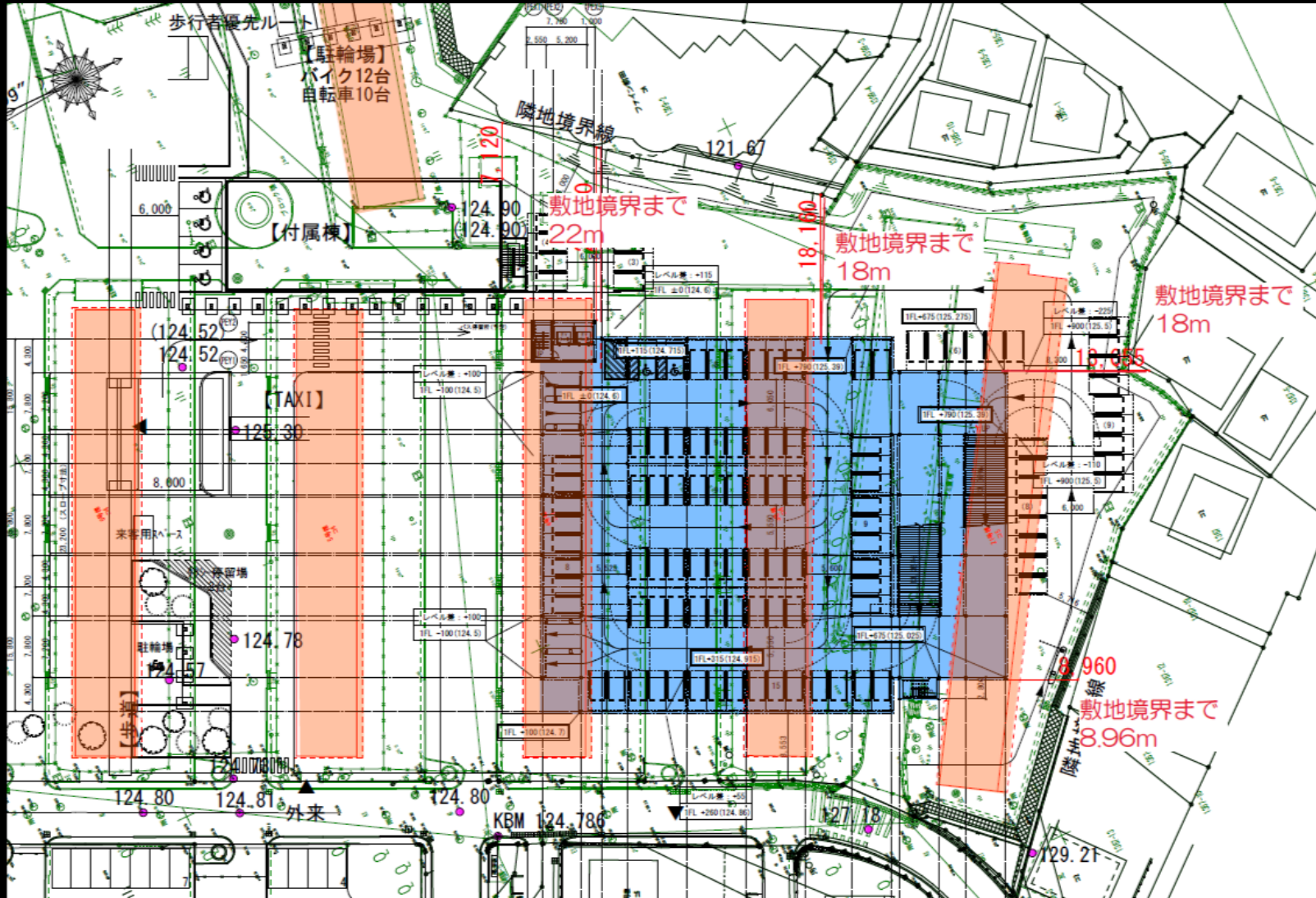


今後、許可申請に向けて検討をしています

# 自走式駐車場の近隣配慮事項

- ① 隣地からの離隔距離  
旧宿舎棟よりも隣地からの距離をとる
- ② 騒音対策
- ③ ライトグレア（光害対策）
- ④ 市道側・病院側は緑化パネルによる  
景観配慮（景観審議会意見を反映）

# ① 隣地からの離隔距離 旧宿舎棟よりも隣地から距離をとる



自走式駐車場位置

旧宿舎位置外壁より内側に計画

## ②騒音対策

- 床を刷毛引き仕上げ→スキール音防止
- エキスパンション部の形状改良&緩衝ゴム設置
- 標識等走行スピード抑制
- アイドリングストップ標識設置
- 近隣建物からの離隔

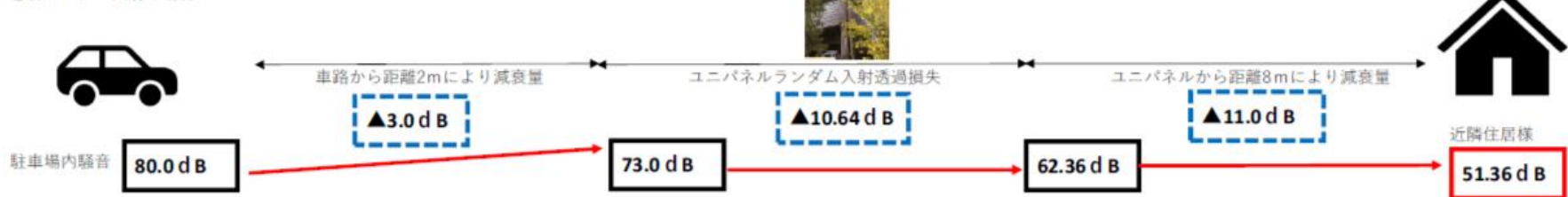
■減衰想定(周囲環境によって異なります)

走行音発生時約80db → 隣家到達時45~53db

①音垂直入射の場合



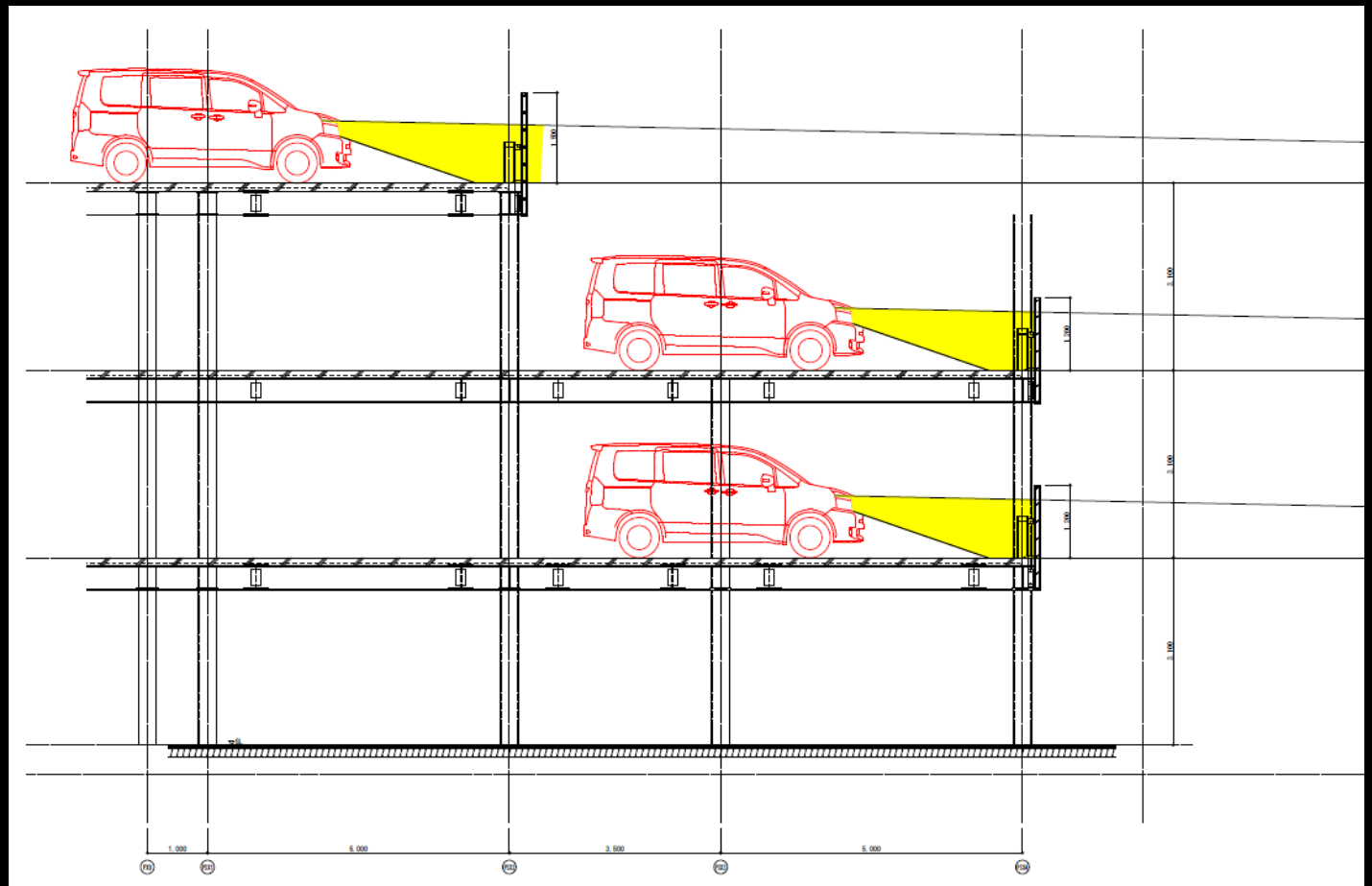
②音ランダム入射の場合





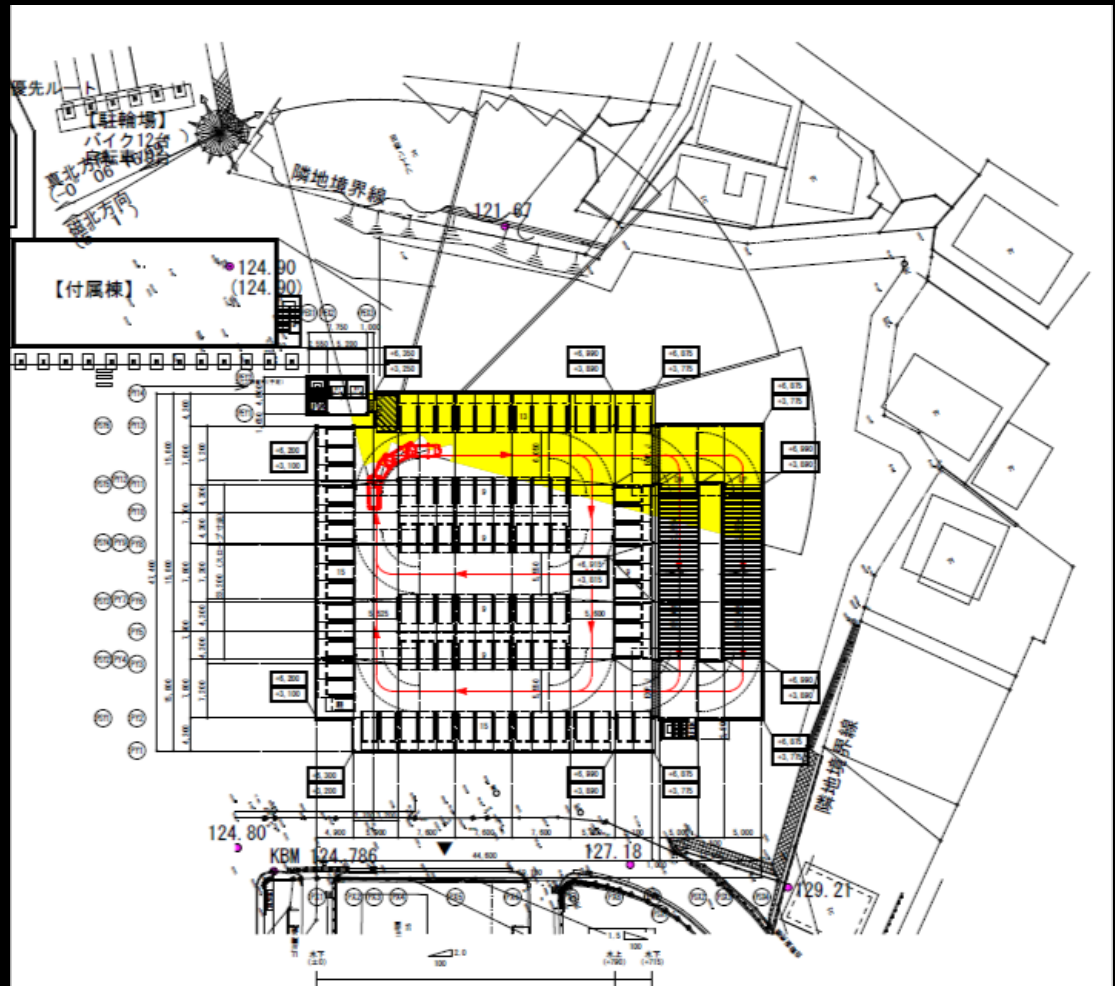
### ③ライトグレア対策（光害対策）

- 走行方向 目隠しフェンス
- 住居側は目隠し鋼板パネルを設置
- 走行方向配慮で道路側へ走行方向



### ③ライトグレア対策（光害対策）

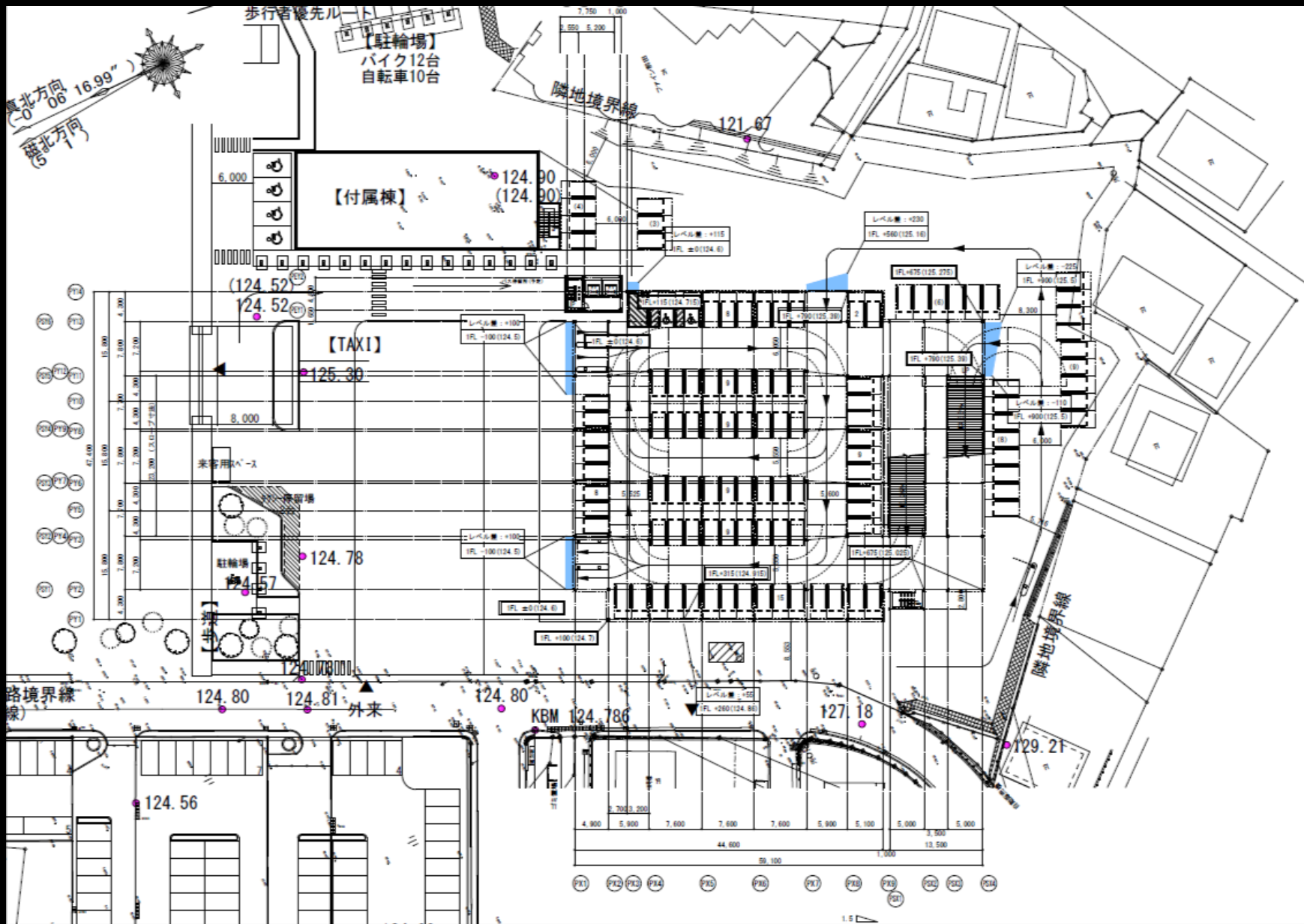
- 走行方向に目隠しフェンス
- 住居側は目隠し鋼板パネルを設置
- 走行方向配慮



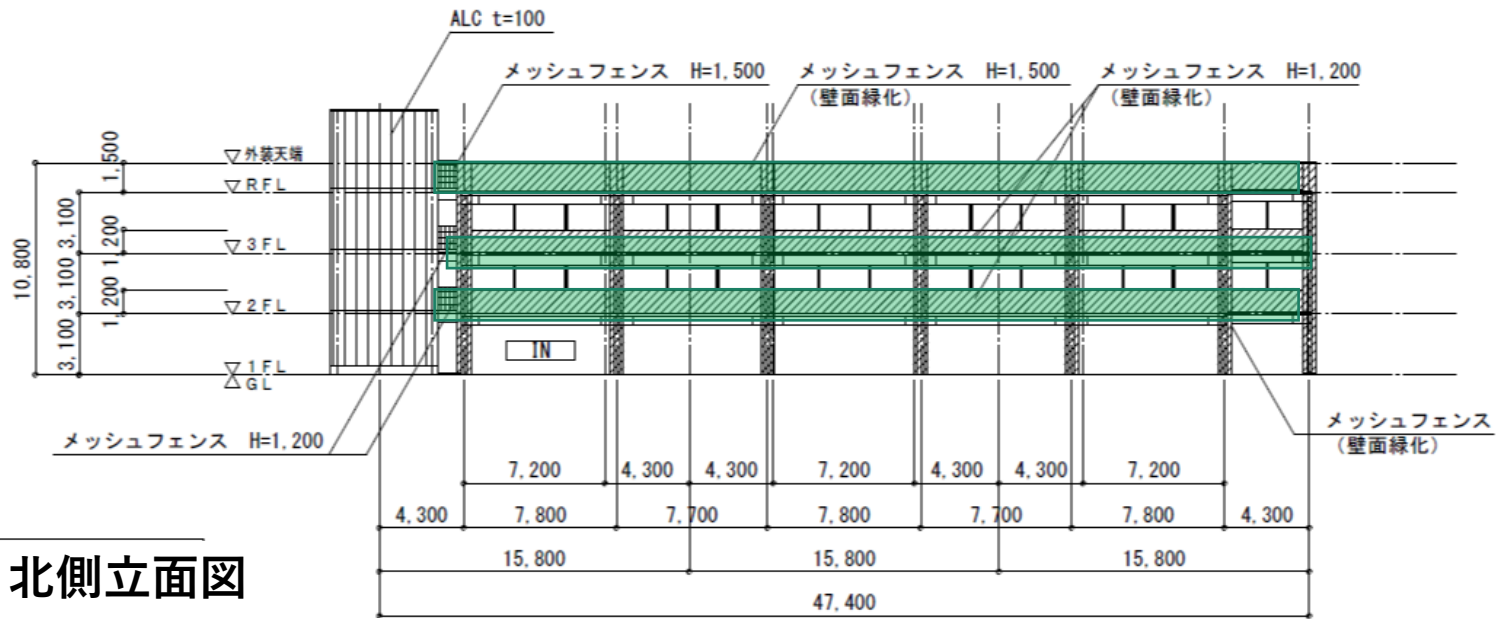
### ③ライトグレア対策（光害対策）

- 走行方向に目隠しフェンス
- 住居側は目隠し鋼板パネルを設置
- 走行方向配慮



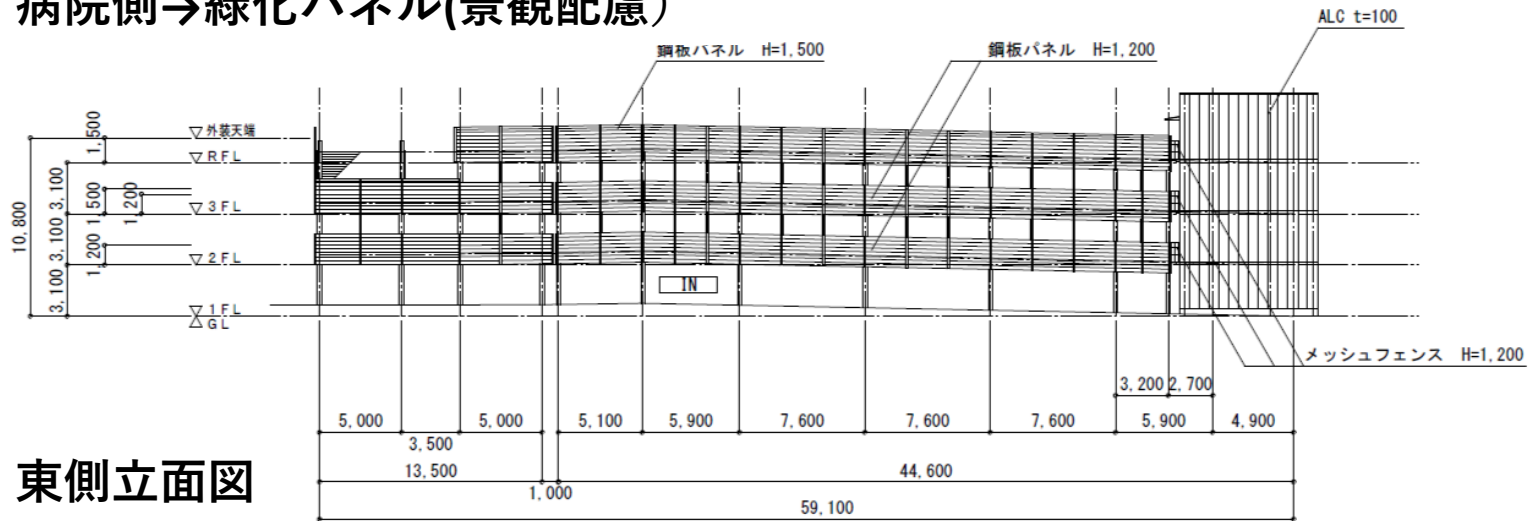


自走式駐車場計画 東西幅 47.40m (EV含む) 南北幅 59.10m (スロープ含む)



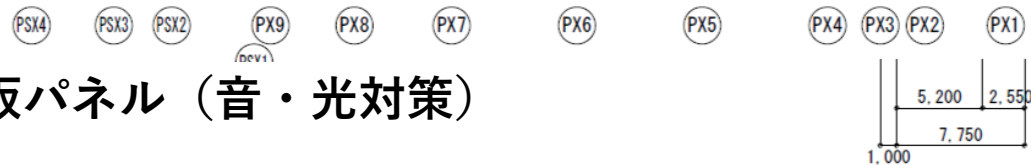
北側立面図

病院側→緑化パネル(景観配慮)

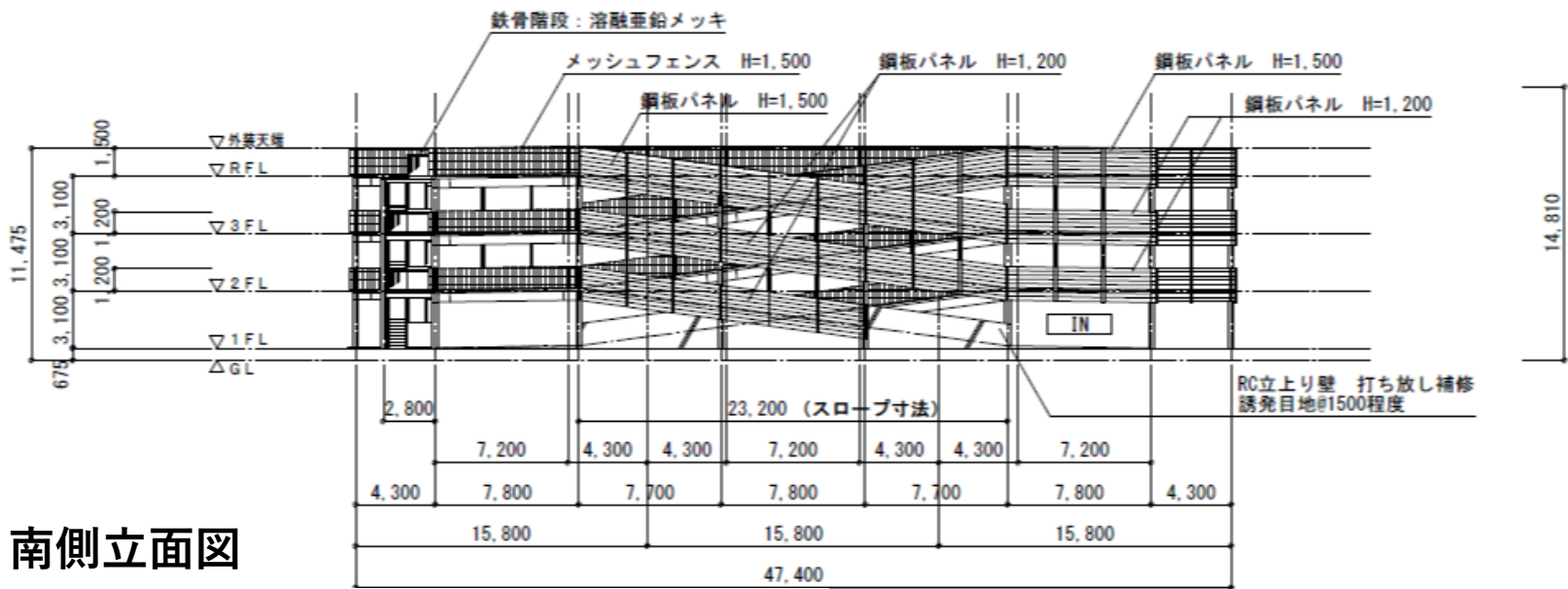


東側立面図

近隣側→鋼板パネル (音・光対策)

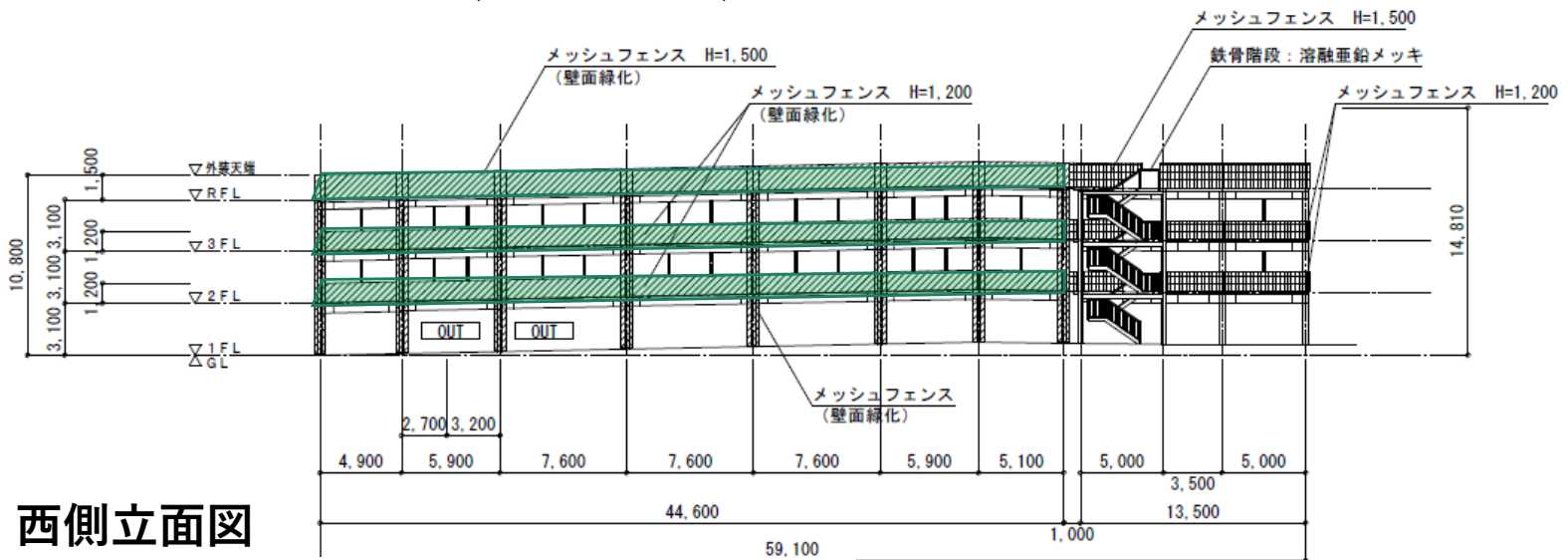






南側立面図

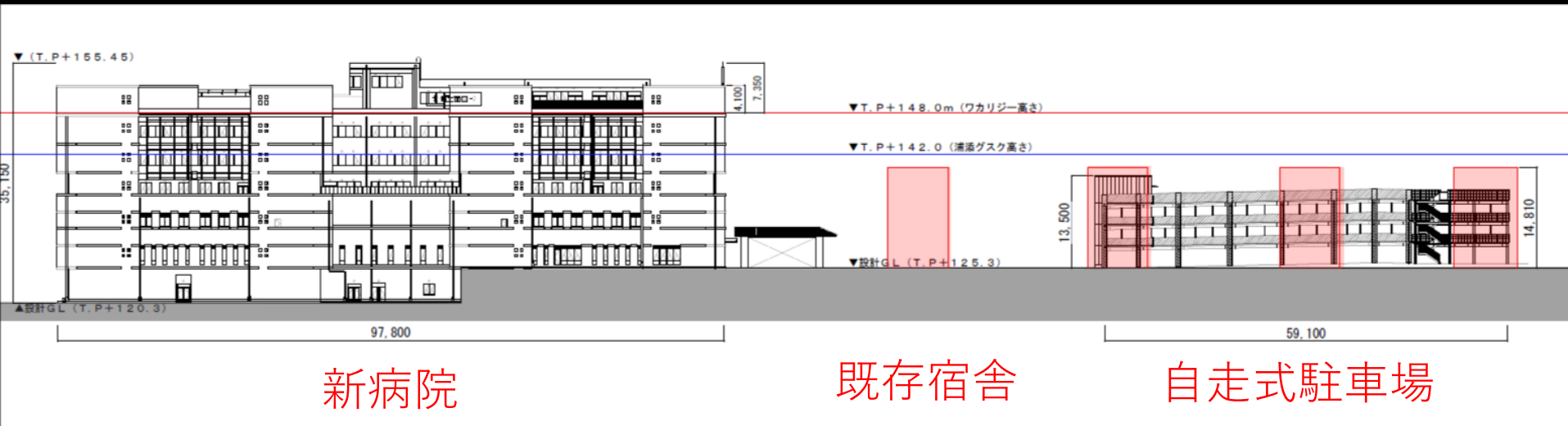
近隣側→鋼板パネル（音・光対策）



西側立面図

道路側→緑化パネル（景観配慮）

- PX7
- PX8
- PX9
- PSX2
- PSX3
- PSX4
- PSX1



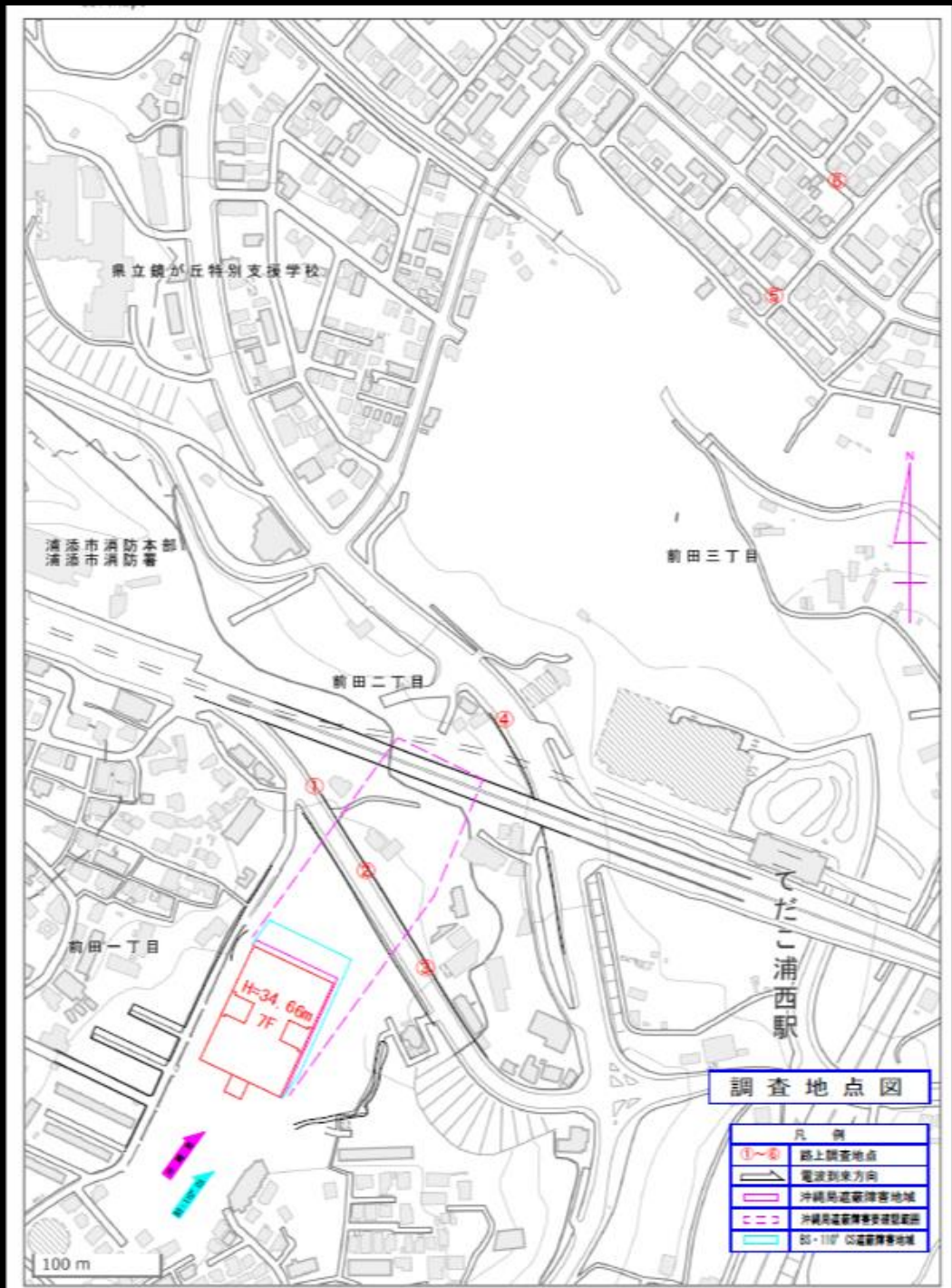
病院高さ  
低い地盤からヘリポート管制室屋根まで  
35.15m

自走式駐車場高さ  
地盤からEV屋根まで  
13.50m  
※既存宿舎より低く設定

市道側から見た新病院と自走式駐車場の断面イメージ

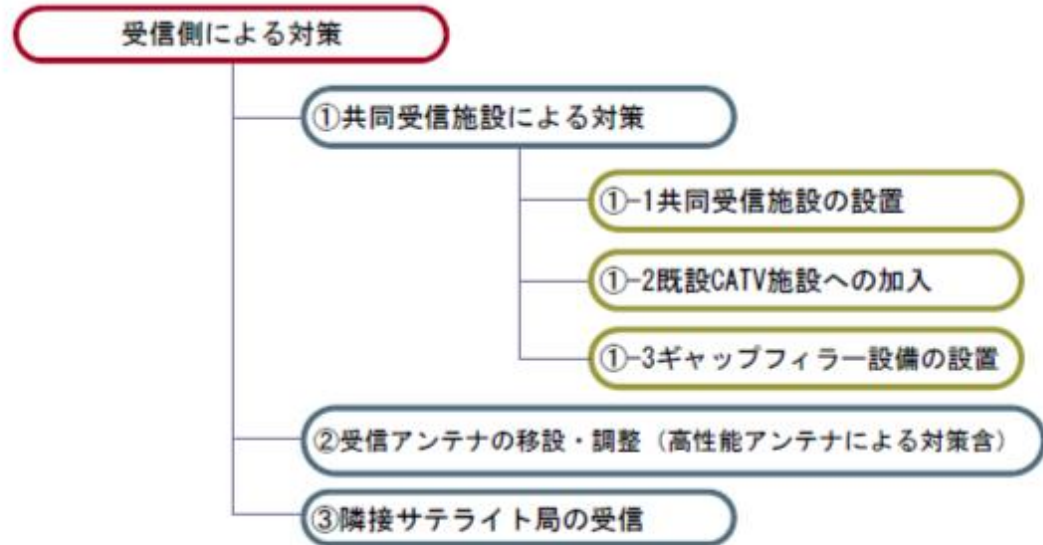
# 電波障害対策

# 電波受信状況調査 ポイント



実際に発生する受信障害の特性は建物の規模、周辺の受信状況、隣接する建物の有無等の条件によって異なるため、それに応じて効果的な改善対策を講ずる必要があります。

### == 建造物によるテレビ受信障害対策の方法 ==



・社会医療法人仁愛会浦添総合病院移転新築工事による対策工事に関して

#### ■ 今回の改善対策

調査地点①～④付近は上記「③隣接サテライト局の受信」(宜野湾局)並びに「②受信アンテナの移設・調整(高性能アンテナによる対策含)」の併用による対策にて改善する方法が可能と思われます。また、調査地点⑤、⑥付近は上記「②受信アンテナの移設・調整(高性能アンテナによる対策含)」による対策にて改善する方法が可能と思われます。

#### ■ 改修(補償)の範囲

障害発生後、受信状況を確認し、建設前の状態に改善するまでです。

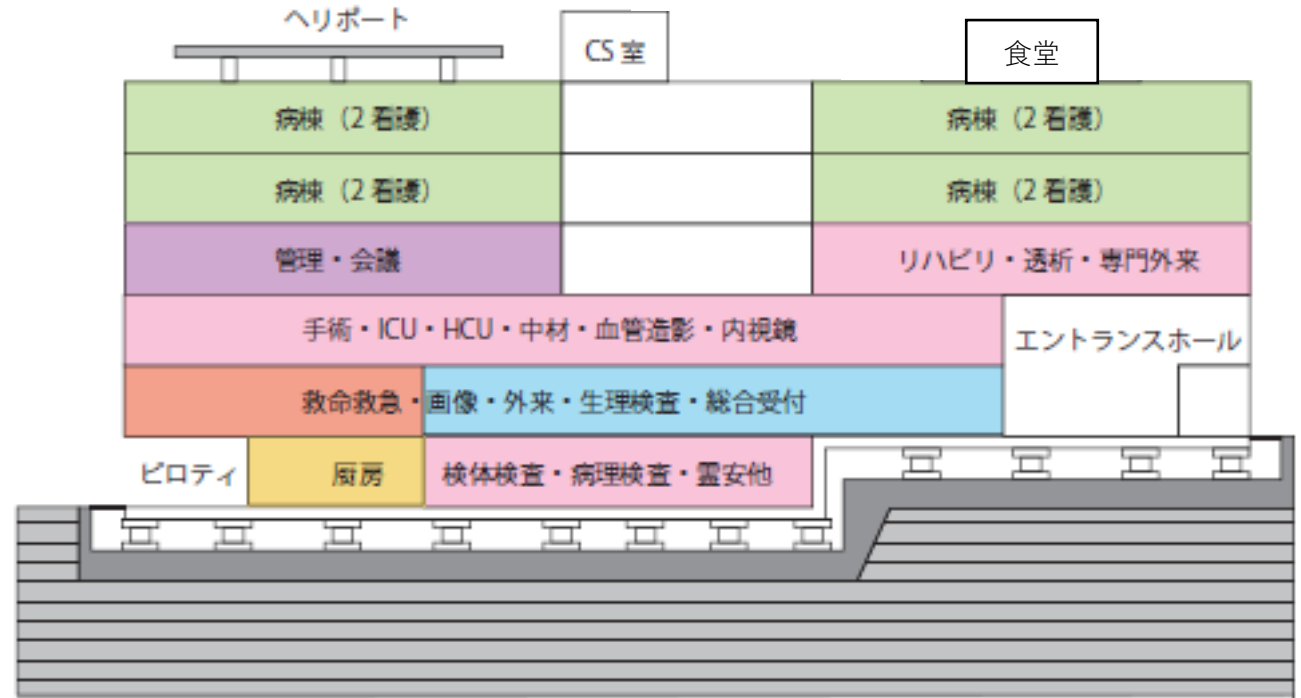
電波障害発生  
の際は  
改善を保証



# 病院棟 断面構成計画



コントロール  
センター

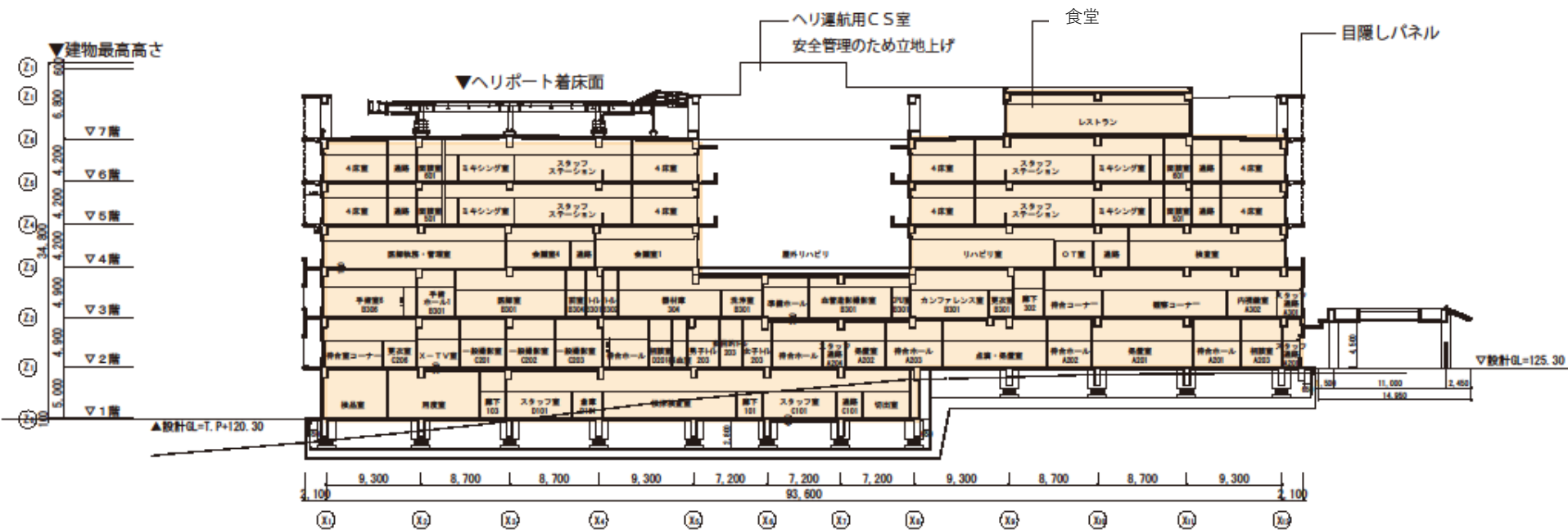


■凡例



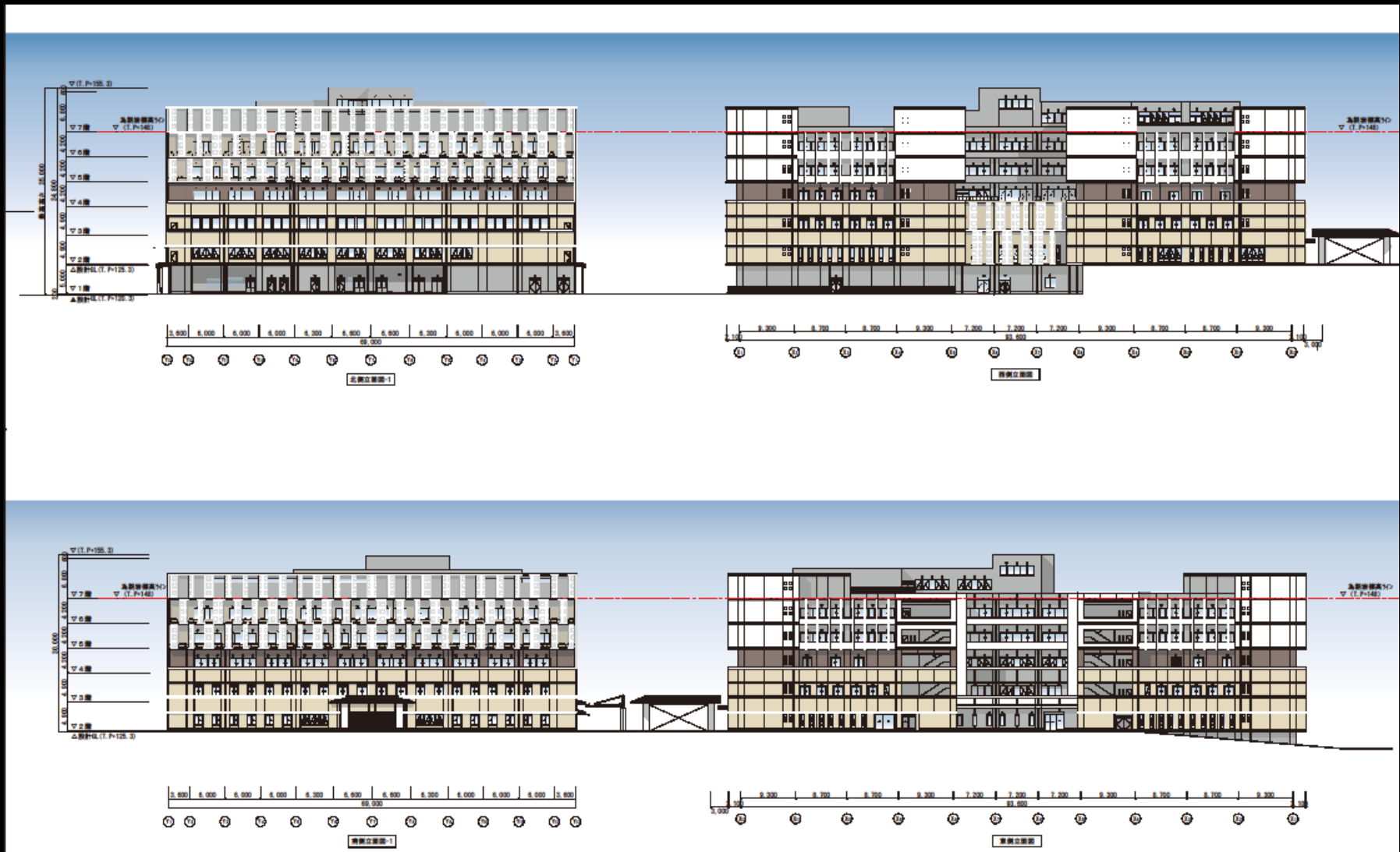
部門弾構成イメージ

断面構成



断面構成計画

病院棟 外観イメージ



外觀



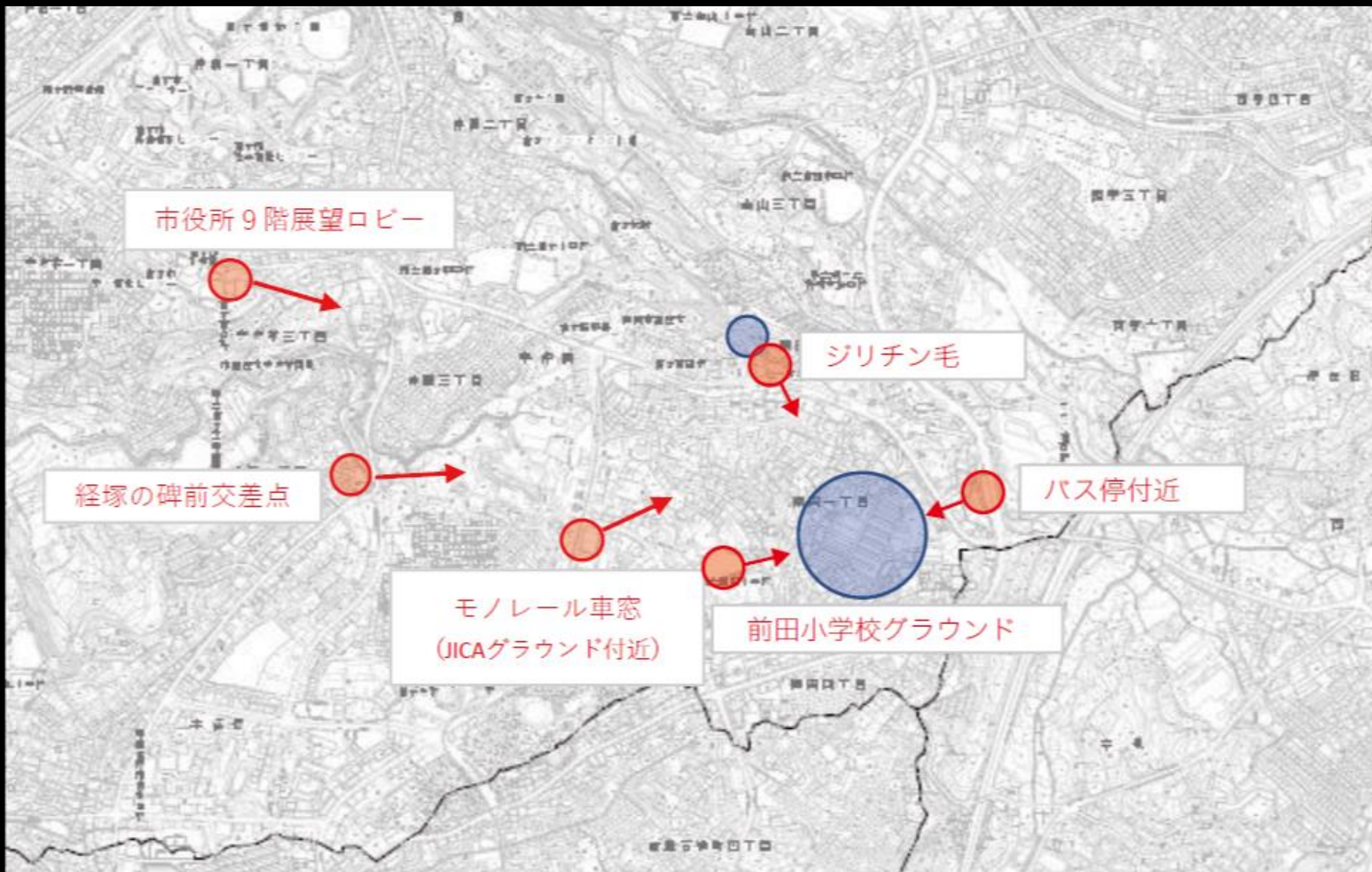
完成イメージ





全体完成イメージ

周辺視点場からの外観イメージ



周辺視点場





駐車場（地上3層4段）

ギリチン毛からのイメージ



駐車場3層4段

モノレール車窓からのイメージ





駐車場3層4段

経塚の碑交差点からのイメージ



前田小学校グラウンドからのイメージ





駐車場（地上3層4段）

バス停付近からのイメージ



市役所展望テラスからのイメージ

病院棟 内観イメージ



## 風土や文化を継承する親和性と快適な屋内環境により 地域に親しまれる病院を目指します

- 1) 全ての来院者にわかりやすく、優しく迎え入れる開放的なエントランスラウンジ
- 2) 外来動線の主軸となる、南北にわたる“てだこストリート”
- 3) サインや色彩・アート・照明などの統一したデザインにより、わかりやすく安らぎの持てる空間
- 4) 患者家族や見舞客の心理面に配慮したインテリアと多様な居場所の確保
- 5) 職場のストレス軽減と働く意欲向上を意識した職場環境の充実



風土を映す虹型文様



色鮮やかな涌添織



柔らかい光を取り込む木調ルーバー



木のテクスチャー



2層吹き抜けの開放的なエントランスラウンジのイメージ



プライバシーが守られた外来待合のイメージ

内部意匠イメージ※今後変更する場合があります

今後の予定

## 今後の予定

設計・申請完了	2021年 3月
工事着工予定	2021年 3月
工事竣工予定	2023年 6月
新病院開院予定	2023年 9月

※施工者決定後に、改めて説明会を行います

新病院開院までのスケジュール予定(変動する可能性があります)